

七区小学校出前授業

令和5年10月10日(火) 午前9:00から小学校をスタートし、児島湖流域の用排水機場や用水路、干拓堤防を見学する児島湾七区土地改良区主催の七区小学校出前授業に4年生児童22名他教諭2名、七区土地改良区2名、南区役所2名、NPO会員5名参加しました。

21世紀土地改良区創造運動の一環として、地元小学生に既存する農業用施設を見学するとともに干拓の歴史等を学び、自分たちが住んでいる七区について知識を深める目的で、出前授業を行った。なお、この小学校は岡山市中心部に近く混住化が進んできており、非農家の児童も相当数いるとのこと。

児童たちは、干拓の歴史は古く、江戸時代から順次行われていたことや昔の堤防を見てびっくりするとともに、これらの施設を土地改良区の人たちが一生懸命に管理していることを熱心に学んでいました。



出発前の挨拶



用水機場での見学

